

アフリカ知的財産ニュースレター Vol. 103

◆ 目次

1. 主要トピック

ボツワナ

不正経理の疑惑が囁かれるボツワナ企業・知的財産機関（CIPA）が首脳部を刷新

エジプト

- ・エジプトが承認した商標登録の件数が 2024 年には 42.8% 増加

エチオピア

- ・商標代理人の業務に関する指令（2011 年指令第 2 号）の改善に向けた指針案
- ・エチオピア文化スポーツ省（MOCS）、エチオピア知的財産庁（EIPA）、Multichoice Africa の三者が著作権侵害の取締りとエチオピアのクリエイティブ部門の支援を謳った覚書（MoU）に署名
- ・エチオピアが特許協力条約の署名に向けて準備中

ケニア

- ・ケニアの内閣が統合知財庁設立構想にゴーサイン

ケニア/ウガンダ

- ・東アフリカでの模倣品取引の取締りに最先端の AI ツール Bleep App を導入

モロッコ

- ・2025 年版の「国際知的財産指数」の格付けでモロッコがアフリカとアラブ諸国のトップに

OAPI

- ・商標出願手続の簡素化を目指して OAPI と INTA が協力
- ・OAPI と RAMPI：知的財産権に関してより多くの専門知識を一般に提供

南アフリカ

- ・より安価な抗がん剤の供給を目指す南アフリカ企業が米国の大学と日本の大手製薬会社を相手取った特許紛争に勝利

トーゴ

- ・トーゴが自国初の保護対象原産地表示（コヴィエ米）の誕生を祝う式典を開催

ウガンダ

- ・ウガンダが TMview に参加
- ・新設された著作権・著作隣接権部の全容が明らかに

2. 他のトピック

文末を参照

◆ ニュース

1. 主要トピック

ボツワナ

- ・不正経理の疑惑が囁かれるボツワナ企業・知的財産機関（CIPA）が首脳部を刷新¹

ボツワナの企業・知的財産機関（Companies and Intellectual Property Authority；CIPA）は、不正経理やガバナンスの欠如に関する重大な指摘を受けて首脳部の大改造を行った。コンプライアンス意識・利用者サービス部長を始めとする幹部職員は契約を更新することなく職場を去り、通信技術部長は自ら職を辞した。このような組織改革を促したのは、内部監査および外部監査の所見によって、不正な支払、理事会に対する情報の隠匿、プロジェクトの監督不行き届き、ガバナンス手順の不遵守など様々な不祥事が露見したことであった。このような問題に対処するため、刷新されたCIPA首脳部は、一定の上級職員の人脈を評価する、内部の管理体制を強化する等の方法で組織改革に取り組むことを約束した。CIPAは、組織改革を通じて説明責任や透明性を回復するとともに、同庁の業務に対する公衆の信頼を取り戻そうとしている。

¹ <https://businessweekly.co.bw/news/cipa-shakes-up-leadership-over-alleged-financial-irregularities>

エジプト

・エジプトが承認した商標登録の件数が 2024 年には 42.8%増加^{2,3,4}

2024年、エジプトで承認された商標登録の件数が42.8%の増加を記録した。出願の総件数は42,538件であった。これら出願のうち80.3%がエジプト国民によるものであり、米国(6.3%)とアラブ首長国連邦(UAE)(2.2%)の出願人が2位と3位に着けている。特許に関わる動きも活発化しており、1,860件の出願が当局に提出され、出願人の31.5%をエジプト国民が占めている。他方、付与された特許は合計266件で、そのうち65件の権利者はエジプト国民、41件が米国民に付与された特許である。このような知財活動の盛り上がりは、エジプトの広範な経済改革に呼応している。同国の経済改革には、外国投資の誘致に向けた取組や、自動車産業のような基幹部門の支援などが含まれる。これと並んで、国際通貨基金との協定が最近成立したことや、UAEやカタールの投資家との契約が増加したことでも要因として挙げられる。

エチオピア

・商標代理人の業務に関する指令（2011年指令第2号）の改善に向けた指針案⁵

2025年3月5日、エチオピア知的財産庁(Ethiopian Intellectual Property Authority; EIPA)は1件の指針案を発表した。この指針案は、「商標代理人の業務に関する指令」(2011年指令第2号)(Working Trademark Agents Directive no. 2/2011)を商標代理人が改善することを可能にするものである。アラビア語と英語で書かれた指針案⁶は、商標代理人に対する評価と規制の枠組みを概説している。この枠組みによって、商標代理人の法的な適格性、倫理的な行動、職業的な勤勉さが保証されるのである。商標代理人の業務許可の要件(関連の資格、実務経験、能力試験等)も、今回の指針案に示されている。弁護士や知的財産分野の学位保持者は試験を免除されるが、登録料を支払って代理人としての登録を済ませなければならない。他方、公務員や勤続年数が短い会社員には、いくつかの制限が課されることになる。同指針案はさらに、年に1度の証明書更新、懲戒処分の監督、代理人の権利の取消についても規定している。指針案に関する意見は同案の発行日から15日以内に提出のこと。

² [https://www.facebook.com/CAPMASEG/posts/%D8%A8%D9%84%D8%BA-%D8%B9%D8%AF%D8%AF-%D8%A8%D8%B1%D8%A7%D8%A1%D8%A7%D8%AA-%D8%A7%D9%84%D8%A7%D8%AE%D8%AA%D8%B1%D8%A7%D8%B9-%D8%A7%D9%84%D8%AA%D9%8A-%D9%85%D9%86%D8%AD%D9%87%D8%A7-%D9%85%D9%83%D8%AA%D8%A8-%D8%A7%D9%84%D8%A8%D8%B1%D8%A7%D8%A1%D8%A7%D8%AA-%D8%A7%D9%84%D9%85%D8%AA%D8%B1%D8%A7%D8%B9-%D8%B9%D8%A7%D9%85-202/1088259740003147/](https://www.facebook.com/CAPMASEG/posts/%D8%A8%D9%84%D8%BA-%D8%B9%D8%AF%D8%AF-%D8%A8%D8%B1%D8%A7%D8%A1%D8%A7%D8%AA-%D8%A7%D9%84%D8%A7%D8%AE%D8%AA%D8%B1%D8%A7%D8%B9-%D8%A7%D9%84%D8%AA%D9%8A-%D9%85%D9%86%D8%AD%D9%87%D8%A7-%D9%85%D9%83%D8%AA%D8%A8-%D8%A7%D9%84%D8%A8%D8%B1%D8%A7%D8%A1%D8%A7%D8%AA-%D8%A7%D9%84%D9%85%D8%B5%D8%B1%D9%8A-%D8%A7%D8%A1%D8%A7%D8%AA-%D8%A7%D9%84%D9%85%D8%AA%D8%B1%D8%A7%D8%B9-%D8%B9%D8%A7%D9%85-202/1088259740003147/)

³ <https://www.instagram.com/cairoscene/p/DJBfksDI6Ow/?locale=de&hl=ar>

⁴ <https://www.youm7.com/story/2025/4/26/%D8%AC%D9%87%D8%A7%D8%B2-%D8%A7%D9%84%D8%A5%D8%AD%D8%B5%D8%A7%D8%A1-42-%D8%B2%D9%8A%D8%A7%D8%AF%D8%A9-%D9%81%D9%89-%D8%A3%D8%B9%D8%AF%D8%A7%D8%AF-%D8%A7%D9%84%D8%B9%D9%84%D8%A7%D9%85%D8%A7%D8%AA-%D8%A7%D9%84%D8%AA%D8%AC%D8%A7%D8%B1%D9%8A%D8%A9-%D8%A7%D9%84%D9%85%D9%85%D9%86%D9%88%D8%AD%D8%A9/6966456>

⁵ <https://www.facebook.com/100064216956705/posts/1026516429498913/?rdid=ec0h68SRiyLFwMRG#>

⁶ https://eipa.gov.et/agent-directive-eipa/?fbclid=IwY2xjawKFe2pleHRuA2FlbQlxMABicmlkETEyejZpNXlIR2RHMMnRVb3E0AR49BUExsM3tb81znxleZTJsT8EauhS9kBlp4v2q9FMouc56-RrFdC9_JLX0YA_aem_mb9hrlX8aHCNibK9gsmh4A

・エチオピア文化スポーツ省（MOCS）、エチオピア知的財産庁（EIPA）、Multichoice Africa の三者が著作権侵害の取締りとエチオピアのクリエイティブ部門の支援を謳った覚書（MoU）に署名^{7,8}

2025年3月12日、エチオピア文化スポーツ省（Ethiopian Ministry of Culture and Sport ; MOCS）エチオピア知的財産庁（Ethiopian Intellectual Property Authority ; EIPA）、有料放送事業者のMultiChoice Africa の三者は、エチオピアにおける著作権侵害の取締りと知的財産保護の強化を目的とする覚書（MoU）に署名したことを発表した。三者間の協力の目標は、クリエイターのための知的財産権保護の強化と持続可能な環境の醸成である。今回署名された MoU には、組織的な啓発運動への集中的な取組、法執行に関する連携、能力開発、著作権侵害を抑止する法的枠組みの強化といった事項が規定されている。今回の三者協力の構想は、著作権侵害や模倣品対策を目的としたロビー団体「Partners Against Piracy」（PAP）のプログラムに基づく過去の協力関係を踏まえて構築されたものであり、著作権侵害がもたらす課題に対処し、エチオピアの文化環境を発展させるという当事者全員の覚悟はさらに強固なものとなっている。この MoU の有効期間は 5 年間であるが、改定や延長に関する規定も覚書に盛り込まれている。

・エチオピアが特許協力条約の署名に向けて準備中⁹

2025年3月5日、エチオピア知的財産庁は同庁が特許協力条約（PCT）の署名に向けて準備を進めている旨を発表した。特許協力条約は世界知的所有権機関（WIPO）によって運用される国際条約であり、複数の国で特許出願を行う場合の手続を簡素化してくれる。知財庁は利害関係人ミーティングの席上、PCT 署名の目的はイノベーションの推進・国際競争力の強化・企業に優しい環境の創出であり、それによって創造性と経済発展が促進されると力説した。知財庁の職員たちは、今回の PCT 加入はエチオピアが 2017 年にパリ条約およびマドリッド協定議定書（マドリッド・プロトコル）を批准しているという事実を踏まえたものだと強調している。PCT に加入することで、エチオピアのイノベーターやスタートアップ企業は、より効率的で時間も費用もかかるない方法により世界中で特許出願を行うことが可能になるだろう。PCT の実施を円滑に進めるため、知財庁は署名の準備と並行して啓発活動を展開するとともに、関連の利害関係者と協力して資金調達を行っている。

ケニア

・ケニアの内閣が統合知財庁設立構想にゴーサイン¹⁰

ケニアの内閣は、知的財産に関わる 3 つの主要な機関——ケニア産業財産権機関（Kenya Industrial Property Institute ; KIPI）、ケニア著作権委員会（Kenya Copyright Board ; KECOBO）および模倣品取締機関（Anti-Counterfeit Authority ; ACA）——を統合して単一の行政体とするという構想を承認した。新設される機関の名称は「ケニア知的財産庁」（Intellectual Property Office of Kenya ; IPOK）

⁷ <https://www.africa-newsroom.com/press/ethiopian-ministry-of-culture-and-sport-mocs-ethiopian-intellectual-property-authority-eipa-and-multichoice-africa-signs-memorandum-of-understanding-mou-to-combat-piracy-and-support-ethiopian-creative-sector?lang=en>

⁸ https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1031338349016721&id=100064216956705&rdid=JjeDvw4ERTaGue6m

⁹ https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1033629088787647&id=100064216956705&rdid=jpjrlNRfuHOiZQZb#

¹⁰ <https://www.vonseidels.com/international-news/kenyas-cabinet-greenlights-the-path-towards-a-harmonized-ip-agency/>

となる予定。この組織統合の目的は、知財行政の合理化、法執行の強化、権限の重複の回避、特許・商標・著作権という枠を超えたサービス提供の改善、模倣品取締への取組である。知財当局の統合は2013年の「準政府機関の改革に関する大統領タスクフォース」(Presidential Task Force on Parastatal Reforms)と「2020年産業財産法案」(2020 IP Bill)に根差している。統合によって、効率性の向上、政策調整の改善、知財関係者にとっての利用性の拡大が約束されることになる。ただし、統合が首尾よく実現するか否かは、法律面のすり合わせの処理、各機関の知識の保護、既存の職務と人員の円滑な移行の確保といった条件が満たされるか否かにかかっている。

ケニア/ウガンダ

・東アフリカでの模倣品取引の取締りに最先端のAIツールBleep Appを導入¹¹

ケニア模倣品取締機関(Anti-Counterfeit Authority; ACA)はウガンダの模倣品対策ネットワーク(Uganda's Anti-Counterfeit Network; CAN)との連携により、クラウドソーシングアプリ「Bleep App」を導入した。東アフリカで模倣品対策のために開発されたBleep Appは、AIを利用した先端的なツールである。このアプリは製品の真贋の即時的な検証と報告を可能にするもので、ユーザーとなる消費者・企業・法執行機関をサポートする。また、AI、ブロックチェーン、ビッグデータを統合することにより、知的財産保護を強化してくれる。法執行の強化と公衆の啓発を目指すACAとACNは、このアプリの利用拡大を促している。

モロッコ

・2025年版の「国際知的財産指数」の格付けでモロッコがアフリカとアラブ諸国のトップに¹²

2025年4月15日に米国商工会議所(American Chamber of Commerce)が発表した2025年版の「国際知的財産指数」(International Intellectual Property Index)の格付けで、モロッコは55か国中22位にランクされ、同国が知的財産の分野においてアフリカ/アラブ世界のトップに位置することが再確認された。法制改革や国際条約(シンガポール条約、ハーグ協定のジュネーブ改正協定など)への加入、さらには特許保護メカニズムの強化を通じて自国の知的財産制度を改善していくこうとするモロッコの一貫した姿勢が、今回の格付けに反映された形である。そんなモロッコが現在取り組んでいる主要な構想の中には、特許審査ハイウェイ(PPH)プログラムの実施、欧州特許庁との特許バリデーション制度の確立などが含まれている。

OAPI

・商標出願手続の簡素化を目指してOAPIとINTAが協力¹³

2025年3月5日、OAPIは国際商標協会(International Trademark Association; INTA)の協力を得てヤウンデでワークショップを主催した。今回のワークショップの目的は、OAPI加盟国での商品およびサービスの商標登録プロセスの簡素化と改善である。およそ30名の参加者を集めて開催さ

¹¹<https://www.aca.go.ke/media-center/news-and-events/550-cutting-edge-bleep-app-launched-to-combat-counterfeit-trade-in-east-africa>

¹²<http://www.ompic.ma/fr/actualites/le-maroc-premier-en-afrigue-et-au-niveau-des-pays-arabes-selon-lindice-international-de>

¹³https://www.linkedin.com/posts/oapi-linkedin_oapi-coopaezration-mandataires-activity-7303153149077344256-u9EQ/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAAAVxn4UBmx6eu6dZ8acBthTL72F5G8jB4Aw

れたワークショップでは、商標分類システムの発展と効果的な利用が論議の中心となった。商標分類システムは、ブランド権利者の法的・経済的保護を確実に行う上で極めて重要な要素である。ニース分類システムの構成と適用、OAPI の現在の商標分類慣行、商標分類に関する課題と新たなトレンド、分類ツールを効果的に活用するための実践的戦略といった主題について、参加者たちは内容の濃い議論を展開していた。

・ OAPI と RAMPI：知的財産権に関してより多くの専門知識を一般に提供¹⁴

2025 年 3 月 20 日、OAPI と知的財産判事ネットワーク（Network of Intellectual Property Magistrates；RAMPI）が 1 件の協定に署名した。OAPI 加盟国における知的財産権の行使を改善するための協力枠組みを正式に規定する協定である。両者の協力の目的は、知的財産侵害訴訟を扱う司法機関の能力強化に向けて共通の基盤を創り出すことである。

南アフリカ

・ より安価な抗がん剤の供給を目指す南アフリカ企業が米国の大学と日本の大手製薬会社を相手取った特許紛争に勝利¹⁵

南アフリカの製薬会社が法廷闘争の場で重大な勝利を勝ち取った。米国の大学と日本の大手製薬業者を相手取った訴訟に勝利したのである。争点となった特許の権利者には当該特許を出願する正当な権利がなかった、と裁判所は判断した。本来の発明者が自らの権利を上記の大学に譲渡していなかったからである。この判決を受けて、訴訟当事者であった南アフリカ企業は従来よりも安価な前立腺がん治療薬を製造・供給することが可能になった。これにより、南アフリカを始めとする発展途上国の患者が薬剤治療の恩恵に浴する機会が増大するかもしれない。

トーゴ

・ トーゴが自国初の保護対象原産地表示（コヴィエ米）の誕生を祝う式典を開催¹⁶

2025 年 4 月 3 日、保護対象原産地表示（Protected Geographical Indication；PGI）の対象としてトーゴ産コヴィエ米が認定され、その旨を証明する書面が発行された。これはトーゴの伝統的な農業資産の認知と普及に関わる重大な出来事であり、トーゴでは祝賀のための式典が開催された。コヴィエ（Kovié）で行われた式典には現地の生産者、政府職員、国際的な利害関係人といった顔ぶれが参加し、現地の生産者団体（APIG）に PGI 証明書が正式に授与された。この際に PGI のロゴも発表されており、今後はこのロゴがコヴィエ米の表示と保護に使われる公式のシンボルとなる。トーゴにとって画期的な事件となる今回の PGI 認定は、OAPI、WIPO、中国の協力を通じて実現され、地理的表示が產品の価値と市場アクセスを上昇させることによって地域経済を後押しする可能性を秘めていることが改めて注目された。コヴィエ米は OAPI が認定した 17 番目の PGI であり、国内外で従来に優る認知度を得ることが期待されている。

¹⁴ [http://oapi.int/index.php/fr/component/k2/item/942-oapi-rampi-une-disposition-commune-pour-plus-de-80-expertises-en-droits-de-propri%C3%A9t%C3%A9-intellectuelle](http://oapi.int/index.php/fr/component/k2/item/942-oapi-rampi-une-disposition-commune-pour-plus-de-80-expertises-en-droits-de-propriete-intellectuelle)

¹⁵ <https://www.news24.com/citypress/news/sa-company-wins-patent-battle-against-us-university-and-japanese-pharmaceutical-giant-to-supply-cheaper-cancer-drug-20250305>

¹⁶ <http://oapi.int/index.php/fr/component/k2/item/944-le-togo-c%C3%A9lebre-sa-premi%C3%A8re-indication-g%C3%A9ographique-prot%C3%A9g%C3%A9e-le-riz-de-kovi%C3%A9>

ウガンダ

・ウガンダが TMview に参加^{17,18}

ウガンダ登録サービス局 (Uganda Registration Services Bureau ; URSB) は、2025 年 3 月 10 日以降、欧州連合知的財産庁 (EUIPO) の商標調査ツール TMview の利用者が TMview を通じて URSB の商標データにアクセスできるようにした。この措置により、ウガンダの商標およそ 79,000 件が TMview に追加され、現在では世界各地から TMview に参加している 79 の知的財産当局が提供した 1 億 2,900 万件を超える商標へのアクセスが可能になっている。

・新設された著作権・著作隣接権部の全容が明らかに¹⁹

2025 年 4 月 29 日、創造的著作物に対する保護の強化を図るため、ウガンダ登録サービス局 (URSB) は著作権・著作隣接権部 (Directorate of Copyright and Neighboring Rights) を発足させた。今後、新設された部署は著作権に関わる登録、法執行、啓発活動および法制改革を担当し、著作権侵害に立ち向かうとともにウガンダのクリエイティブ経済を支えていくことになる。

2. 他のトピック

アフリカ全域

・EUIPO がアフリカ諸国の知的財産保護に関する相談窓口サービス（オンラインのライブチャット）を提供

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=661042433110986&id=100076157045831&rdid=nF3o1QYKpM6myhbl#
(2025 年 3 月 7 日)

・AfCFTA 事務局の代表団が EUIPO を訪問

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=669915068890389&id=100076157045831&rdid=7G2fdkCL6561xu94#
(2025 年 3 月 18 日)

・地理的表示に関する 2025 年国際シンポジウム

<https://www.wipo.int/en/web/geographical-indications/symposia/2025/index> (2025 年 4 月 4 日)

アルジェリア

・著作権紛争の調停に関するセミナー

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1083185933853789&id=100064871767413&rdid=TqOuh8rmD614k60o
(2025 年 3 月 25 日)

・著作権および著作隣接権を扱う国内裁判所のミーティング

¹⁷ <https://afripi.org/en/news/uganda-joins-tmview>

¹⁸ https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=663407426207820&id=100076157045831&rdid=MqqiTt7UbQ3LCjYD#

¹⁹ <https://ursb.go.ug/2025/04/29/ursb-unveils-the-directorate-of-copyright-and-neighbouring-rights/>

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1084477367057979&id=100064871767413&rdid=MyzqA9WgMS9d3gdd
(2025 年 3 月 27 日)

- ・アルジェリア知的財産アカデミーの設立に関する調整ミーティング

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1085174816988234&id=100064871767413&rdid=8rxq1anVMOcGBtcf
(2025 年 3 月 28 日)

- ・著作権・著作隣接権常設委員会（SCCR）の第 46 回会合に国家著作権・著作隣接権局（Office National des Droits d'Auteurs et des Droits Voisins ; ONDA）が参加

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1098645885641127&id=100064871767413&rdid=Xm32dy1LgEEZJCRB
(2025 年 4 月 13 日)

- ・2025 年世界知的財産の日：知的財産と音楽：イノベーション、保護および機会

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1108884297950619&id=100064871767413&rdid=h73qXwOKFI17eQ6G
(2025 年 4 月 26 日)

- ・税関総局：知的財産保護は国の経済成長の大黒柱

<https://www.sawtalahrar.dz/%D8%A7%D9%84%D9%88%D8%B7%D9%86%D9%8A/%D8%A7%D9%84%D9%85%D8%AF%D9%8A%D8%B1-%D8%A7%D9%84%D8%B9%D8%A7%D9%85-%D9%84%D9%84%D8%AC%D9%85%D8%A7%D8%B1%D9%83-%D8%AD%D9%85%D8%A7%D9%8A%D8%A9-%D8%A7%D9%84%D9%85%D9%84%D9%83%D9%8A%D8%A9-%D8%A7%D9%84%D9%81%D9%83%D8%B1%D9%8A%D8%A9-%D8%B1%D9%83%D9%8A%D8%B2%D8%A9-%D8%A3%D8%B3%D8%A7%D8%B3%D9%8A%D8%A9-%D9%84%D8%AA%D9%86%D9%85%D9%8A%D8%A9-%D8%A7%D9%84%D8%A7%D9%82%D8%AA%D8%B5%D8%A7%D8%AF-%D8%A7%D9%84%D9%88%D8%B7%D9%86%D9%8A.html> (2025 年 4 月 26 日)

アンゴラ

・知的財産、遺伝資源、伝統的知識およびフォークロアに関する政府間委員会が 50 回目の会合を実施

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=960311972958662&id=100069396051023&rdid=usPMk9SvKCMzVLkQ#
(2025 年 3 月 6 日)

- ・アンゴラが若者のイノベーションを推進する知的財産プロジェクト（PI）の第 1 段階に着手

<https://iapi.gov.ao/web/noticias/projecto-de-mentoria-sobre-propriedade-industrial-para-jovens-criadores-e-starups> (2025 年 4 月 8 日)

- ・アンゴラ知的所有権機関（IAPI）が特許審査官向けの研修を実施

<https://iapi.gov.ao/web/noticias/accao-de-formacao-em-exame-substancial-de-sinais-distintivos> (2025 年 4 月 8 日)

- ・IAPI が識別力を伴う取引表示に関する審査官研修を実施

<https://iapi.gov.ao/web/noticias/accao-de-formacao-em-exame-substancial-de-patentes-de-invencao> (2025 年 4 月 8 日)

- ・IAPI が産業財産権に対する民間セクターの意識を主題としたセミナーを開催

<https://iapi.gov.ao/web/noticias/iapi-promove-seminario-sobre-consciencializacao-da-propriedade-industrial-no-sector-privado> (2025 年 4 月 10 日)

- ・首都ルワンダで開催された知的財産に関する専門家協議

<https://www.opais.ao/cultura/especialistas-discutem-propriedade-intelectual-em-luanda/> (2025 年 4 月 23 日)

- ・世界知的財産の日を記念するセミナー

<https://iapi.gov.ao/web/noticias/seminario-alusivo-ao-dia-mundial-da-propriedade-intelectual> (2025 年 4 月 26 日)

ARIPO

- ・2024 年の「Women in IP Conference」が開会——今年のテーマは映画産業と女性

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1101161872047297&id=100064604834858&rdid=bx4owOEvSpARNsYB (2025 年 3 月 24 日)

- ・地理的表示モデル法の草案作成に当たって EUIPO が ARIPO を支援

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=675240088357887&id=100076157045831&rdid=JnRXlvQZtLyCTa9G (2025 年 3 月 25 日)

- ・EUIPO が ARIPO 加盟国を対象として特許書類の作成に関する研修を開始

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=676047844943778&id=100076157045831&rdid=m73jvftzArKo71eJ (2025 年 3 月 26 日)

- ・マラウイの著名な弁護士 Titus Mvalo Support 氏が ARIPO 訪問時に進歩的な知財枠組みを支持する発言

<https://www.aripo.org/public/news/Malawi%27s+Honourable+Titus+Mvalo+Supports+Progressive+IP+Frameworks+During+AR+IPO+Visit-1744703331>;

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1120296300133854&id=100064604834858&rdid=W696e8JVMvjmVh5i (2025 年 4 月 15 日)

- ・すべての経済部門にとっての知的財産の重要性を見せつけた 2025 年ジンバブエ国際見本市 (#ZITF2025)

https://www.linkedin.com/posts/african-regional-intellectual-property-organization_zitf2025-activity-7321132108163219457-NK-d/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAABBHjSUBNe6s9vY5YuQjfDO8l9hJ34ephvQ (2025 年 4 月 24 日)

- ・アフリカのサウンドを守れ：知的財産による音楽業界の活性化

<https://www.aripo.org/public/news/Safeguarding+the+Sound+of+Africa:+Leveraging+IP+for+a+Thriving+Music+Industry-1745425847> (2025 年 4 月 25 日)

- ・ARIPO/OAPI：第 8 回 ARIPO ・ OAPI 合同委員会

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1092653462898138&id=100064604834858&rdid=OctaZYSb4U9lo4tW# ;

https://www.linkedin.com/posts/oapi-linkedin_oapi-coopaezration-afrigue-activity-7306064818279534592-vWDI/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAABBHjSUBNe6s9vY5YuQjfDO8l9hJ34ephvQ (2025 年 3 月 14 日)

- ARIPO/モーリシャス：モーリシャス産砂糖の地理的表示に関してモーリシャスと ARIPO が実施した現状調査に見る EUIPO、モーリシャス外務省、地域統合、国際貿易の実情
<https://www.facebook.com/watch/?v=1108540067698535&rdid=yGsRlIXf9mM2dfkQ> (2025 年 4 月 7 日)

ボツワナ

- 知的財産と音楽：感覚に訴える知財のビート
https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1054723143350043&id=100064371025348&rdid=mzwbQQKhuefoHS7e# (2025 年 3 月 19 日)

コートジボワール

- 知財エコシステムに関する診断レポートを検証するワークショップ
https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=944442334533595&id=100069035115745&rdid=HsmRDOnhqgatlpHq# (2025 年 3 月 8 日)

コモロ

- 今後の活動：コモロ産の香料イランイランの地域レベルでの地理的表示登録を支援
<https://afripi.org/en/activities/support-registration-regional-level-ylang-ylang-comoros-0> (2025 年 4 月 30 日)

エジプト

- エジプト知的財産庁が 2 度目の理事会を開催
[https://www.linkedin.com/posts/egipa-egyptian-intellectual-property-authority-903418341_%D8%A7%D9%84%D8%A7%D8%AC%D9%87%D8%A7%D8%B2-%D8%A7%D9%84%D9%85%D8%B5%D8%B1%D9%8A-%D9%84%D9%84%D9%85%D9%84%D9%83%D9%8A%D8%A9-%D8%A7%D9%84%D9%81%D9%83%D8%B1%D9%8A%D8%A9-egipa-%D9%88%D9%84%D8%AC%D9%86%D8%A9-activity-7306957159391498240-e42y/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAABBHjSUBNe6s9vY5YuQjfDO8I9hJ34ephvQ](https://www.linkedin.com/posts/egipa-egyptian-intellectual-property-authority-903418341_%D8%A7%D9%84%D8%A7%D8%AC%D8%AA%D9%85%D8%A7%D8%B9-%D8%A7%D9%84%D8%AB%D8%A7%D9%86%D9%89-%D9%84%D9%85%D8%AC%D9%84%D8%B3-%D8%A5%D8%AF%D8%A7%D8%B1%D8%A9-%D8%A7%D9%84%D8%AC%D9%87%D8%A7%D8%B2-%D8%A7%D9%84%D9%85%D8%B5%D8%B1%D9%89-activity-7308603195675619329-4CrN/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAABBHjSUBNe6s9vY5YuQjfDO8I9hJ34ephvQ) (2025 年 3 月 20 日)
- エジプト知的財産庁 (EGIPA) と在エジプト米国商工会議所製薬事業委員会が製薬部門における知的財産枠組みの強化について協議
https://www.linkedin.com/posts/egipa-egyptian-intellectual-property-authority-903418341_%D8%A7%D9%84%D8%AC%D9%87%D8%A7%D8%B2-%D8%A7%D9%84%D9%85%D8%B5%D8%B1%D9%8A-%D9%84%D9%84%D9%85%D9%84%D9%83%D9%8A%D8%A9-%D8%A7%D9%84%D9%81%D9%83%D8%B1%D9%8A%D8%A9-egipa-%D9%88%D9%84%D8%AC%D9%86%D8%A9-activity-7306957159391498240-e42y/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAABBHjSUBNe6s9vY5YuQjfDO8I9hJ34ephvQ (2025 年 3 月 20 日)

- エジプトの計画・国際協力大臣がエジプト知的財産庁のトップと会談

<https://www.youm7.com/amp/2025/3/22/%D9%88%D8%B2%D9%8A%D8%B1%D8%A9-%D8%A7%D9%84%D8%AA%D8%AE%D8%B7%D9%8A%D8%B7-%D9%88%D8%A7%D9%84%D8%AA%D8%B9%D8%A7%D9%88%D9%86-%D8%A7%D9%84%D8%AF%D9%88%D9%84%D9%89-%D8%AA%D9%84%D8%AA%D9%82%D9%89-%D8%B1%D8%A6%D9%8A%D8%B3-%D8%A7%D9%84%D8%AC%D9%87%D8%A7%D8%B2-%D8%A7%D9%84%D9%85%D8%B5%D8%B1%D9%89-%D9%84%D9%84%D9%85%D9%84%D9%83%D8%B1%D9%8A%D8%A9/6928464> (2025 年 3 月 22 日)

- 監督官庁の公報が「知的財産」のトピックに関連して研究センターと大学への勧告を掲載

<https://filgamaa.com/%D9%86%D8%B4%D8%B1%D8%A9-%D8%A8%D8%A7%D9%84%D9%88%D8%B2%D8%B1%D8%A7%D8%A1-%D8%AA%D9%83%D8%B4%D9%81-%D8%A3%D8%A8%D8%B1%D8%B2-%D8%AA%D9%88%D8%B5%D9%8A%D8%A7%D8%AA-%D8%A7%D9%84%D9%85%D8%B1%D8%A7%D9%83/> (2025 年 4 月 3 日)

エチオピア

- ・すべての特許出願人に所定の規則と手順の遵守を促す公告

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1030338025783420&id=100064216956705&rdid=AcMi8huOoSrUqxKV (2025 年 3 月 10 日)

- ・商標登録に関する公告

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=961255359540210&id=100069672641659&rdid=tQrlOKousXXn2JVi# (2025 年 3 月 13 日)

- ・特許協力条約に関するエチオピアが利害関係人による協議を実施

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1033617572122132&id=100064216956705&rdid=rLSB5N5bvT9h0wnH# (2025 年 3 月 14 日)

- ・知的財産保護に関するエチオピア知的財産庁のデジタル企業向け啓発プログラム

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=972267581760654&id=100069322625186&rdid=rzmq5o6bSNh3s62g# (2025 年 3 月 15 日)

- ・エチオピア知的財産庁 (EIPA) がアワッサ大学 (Hawassa University) およびエチオピアコーヒー協会 (Ethiopian National Coffee Association) との協定を締結

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1034316628718893&id=100064216956705&rdid=XzBYyP1B9lgLinkV# (2025 年 3 月 15 日)

- ・エチオピアの世界貿易機関 (WTO) 加入に向けて開発パートナー団体が支援を提供

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1086252813528897&id=100064325666044&rdid=FVS6vIAn6YKC6EVT# (2025 年 3 月 20 日)

- ・EIPA とアワッサ大学がアルベゴナ職業訓練学校にて知的財産に関する講義を実施

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1038496251634264&id=100064216956705&rdid=8cjalsNTqRFpVDsa# (2025 年 3 月 21 日)

- ・商標の登録と保護を中心とした研修と議論のためのプラットフォーム

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1041505657999990&id=100064216956705&rdid=U8f1GBImjV21l9vm (2025 年 3 月 25 日)

- ・EIPA とエチオピア製造業開発機構 (Manufacturing Industry Development Institute) の協定が成立

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1043119501171939&id=100064216956705&rdid=jzCkW6kjvoSBt4Bq (2025 年 3 月 27 日)

- ・EIPA のバハルダール支部とデブレ・マルコス大学の产学連携・技術支援部が共同でオンライン教育を提供

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1043927057757850&id=100064216956705&rdid=VHgicypDiAtumDf
(2025 年 3 月 28 日)

- ・エチオピア南部地域科学情報技術局 (Southern Ethiopia Regional Science and Information Technology Bureau) が EIPA アワッサ支部およびエチオピア技術庁 (Ethiopian Technology Authority) と連携して科学・情報技術部門の官僚を対象とした研修を実施

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1045877430896146&id=100064216956705&rdid=aYW7Ytbs1c0ghJ2U#
(2025 年 3 月 31 日)

- ・録音権と使用料の支払に関する議論

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1046947057455850&id=100064216956705&rdid=LkPqKax4kG40s3HA
(2025 年 4 月 1 日)

- ・11 点の創造的著作物に関する所有権証明書の発行

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1049329287217627&id=100064216956705&rdid=E7sfexzsBH2Dsmrh
(2025 年 4 月 4 日)

- ・創造的著作物の所有者を対象とした啓発のための研修会がブレホラ大学 (Bule Hora University) で開催

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1049336643883558&id=100064216956705&rdid=jLNY6p57G6igTPNi (2025 年 4 月 4 日)

- ・著作権・著作隣接権の保護に関する研修の発表と関連法規の施行

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1050227887127767&id=100064216956705&rdid=8Ubdiq2FWqsvXGJR
(2025 年 4 月 5 日)

- ・エチオピア防衛大学 (Ethiopian Defense University) と EIPA がイノベーション管理に関する研修を実施

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1055511073266115&id=100064216956705&rdid=jx3X2Z9Lf33TyPr2 (2025 年 4 月 11 日)

- ・9か月プランの実施報告書

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1056858453131377&id=100064216956705&rdid=Dz0vl2umaPL0zEsZ
(2025 年 4 月 14 日)

- ・EIPA とエチオピア科学アカデミー (Ethiopian Science Academy) が知的財産の保護、啓発活動、知財関連の諸問題について協力活動を展開

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1058445639639325&id=100064216956705&rdid=radGgzPliuSDF0Nk (2025 年 4 月 16 日)

・ウォロ地方（Wollo）における煤煙その他の環境汚染物質と知的財産保護に関するウォロ大学（Wollo University）がEIPAとの協力によりコンサルテーションを実施
https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1059341286216427&id=100064216956705&rdid=HWjK8092cbPzRBku
(2025年4月17日)

・世界知的財産の日を祝う式典

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1067688292048393&id=100064216956705&rdid=a10ljM4KMW14xGHI
(2025年4月28日)

ガボン

・ガボンの伝統的石像「Pierre de Mbigou」の地域レベルでのGI登録をサポート

<https://afripi.org/en/activities/support-registration-regional-level-pierre-de-mbigou-gabon-0>
(2025年4月30日)

ケニア

・ケニア模倣品取締機関（ACA）が模倣品のブレーキパッド500点余り（価格にして937,500ケニアシリングに相当）を押収

https://www.linkedin.com/posts/anticounterfeitauthority_the-anti-counterfeit-authority-aca-inspectors-activity-7302622366205898752-waWR/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAAA Vxn4UBmx6eu6dZ8acBthTL72F5G8jB4Aw (2025年3月4日)

・価格にして400万ケニアシリング相当の携帯電話付属品の模倣品をモンバサ港で押収

<https://www.aca.go.ke/media-center/news-and-events/547-counterfeit-mobile-phone-accessories-worth-ksh-4-million-seized-in-mombasa-port> (2025年3月5日)

・ACA幹部が投資貿易産業省（Ministry of Investments, Trade and Industry）を表敬訪問

https://www.linkedin.com/posts/anticounterfeitauthority_anti-counterfeit-authority-leadership-pays-activity-7302686514382008321-C05F/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAAA Vxn4UBmx6eu6dZ8acBthTL72F5G8jB4Aw (2025年3月5日)

・著作権使用料をめぐる訴訟においてケニア音楽著作権協会（MCSK）の時期尚早な申立を裁判所が棄却

<https://allafrica.com/stories/202503060036.html> (2025年3月5日)

・ACAが模倣品の農薬・化学肥料から農家を保護する取組を強化

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=662941409586307&id=100076113615550&rdid=lFsArxFraKwbeXgF# (2025年3月13日)

・STHIL社の電動鋸盤および付属品の模倣品を取り締まるため法執行官50名の研修を実施

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=663588969521551&id=100076113615550&rdid=5W4SfaCy71czKfXp# (2025年3月14日)

- ・デジタル空間での違法な取引

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=667276645819450&id=100076113615550&rdid=fFkal79aqXQY4jD0# (2025年3月19日)

- ・ACAがケニア警察との連携によりナカル郡モロ（Molo, Nakuru County）において模倣品の肥料233袋（価格にして2,300万ケニアシリング相当）の流通を阻止

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=668145962399185&id=100076113615550&rdid=1ZUJME19iOiTOD2# (2025年3月20日)

- ・ウェビナー：模倣品と消費者：消費者の権利保護と十分な情報に基づく購買選択

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=673134575233657&id=100076113615550&rdid=szaBMB8SGKErkkBS (2025年3月27日)

- ・「農家の日」を祝してケニア中央部のニエリ郡（Nyeri County）で開催された式典にACAが参加

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=673861051827676&id=100076113615550&rdid=PtryaqtU7ldrInmU (2025年3月28日)

- ・アフリカ・パブリックリレーションズ協会（African Public Relations Association）とケニア・パブリックリレーションズ協会（Public Relations Society of Kenya）の代表団がACAを訪問

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=677727714774343&id=100076113615550&rdid=9n682s6xIFiLZeVA (2025年4月2日)

- ・著作権管理団体に2025年の活動許可

<https://copyright.go.ke/media-center/news-updates/cmos-license-2025> (2025年4月4日)

- ・2025年の「世界知的財産の日」を祝うケニアの色彩豊かなセレモニー

<https://www.kipi.go.ke/index.php/kenyans-mark-world-ip-day-2025-colourful-ceremony-kenyatta-international-convention-centre-kicc> (2025年4月30日)

- ・米国通商代表部（USTR）が公表した「2025年知財報告書」（2025 IP Report）はケニアの立場を明確化するとともに現行の模倣品対策を再確認

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=699245549289226&id=100076113615550&rdid=7qugY7MbhfNHAoYA (2025年4月30日)

モーリタニア

- ・モーリタニアの産品であるイムラグエン産カラスミ（Poutargue Imraguen）の地域レベルのGI登録を支援

<https://afripi.org/en/activities/support-registration-regional-level-poutargue-imraguen-mauritania-0> (2025年4月30日)

モロッコ

- ・特許審査ハイウェイ（PPH）プログラムに関するウェビナー

<https://www.pi-francophone.org/blog/actualites-1/retrouvez-la-rediffusion-du-webinaire-consacre-au-programme-dacceleration-de-l'examen-des-brevets-pph-organise-par-lompic-et-linpi-31> (2025年3月11日)

- ・ウェビナー：意思決定のツールとしての産業財産権・商業所有権データの活用

<http://www.ompic.ma/fr/actualites/webinaires-programmes> (2025年3月20日)

- ・2025年「世界知的財産の日」の祝賀式典

<http://www.ompic.ma/fr/actualites/celebration-de-la-journee-mondiale-de-la-propriete-intellectuelle-2025-organisation-dun> (2025年4月24日)

<http://www.ompic.ma/fr/actualites/celebration-de-la-journee-mondiale-de-la-propriete-intellectuelle-2025> (2025年4月28日)

ナミビア

- ・デジタル侵害と著作権の問題に真っ向から取り組むナミビア

<https://www.nbcnews.na/node/110665> (2025年4月28日)

ナイジェリア

・EUIPOとAfrIPIプロジェクトと「ナイジェリアの地理的表示に関する国家技術作業部会」(National Technical Working Group on Nigeria Geographical Indications)との密接な協力活動

https://www.linkedin.com/posts/africaipr_afripi-intellectualproperty-gis-activity-7303003390303703040-Bm14/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAAA Vxn4UBmx6eu6dZ8acBthTL72F5G8jB4Aw (2025年3月5日)

- ・著作権法は創造的著作物を保護する上で極めて重要である——ナイジェリア著作権委員会(NCC)事務局長の談話

https://www.linkedin.com/posts/africaipr_afripi-intellectualproperty-gis-activity-7303003390303703040-Bm14/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAAA Vxn4UBmx6eu6dZ8acBthTL72F5G8jB4Aw (2025年3月12日)

・ナイジェリアの裁判官を対象とした「知財事案の判決に関する司法ワークショップ」に参加したNCCが状況報告と図解説明

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=967610728886199&id=100069118423774&rdid=AE1kgphBSOFsbcQ0 (2025年3月)

・国家映画ビデオ倫理委員会(National Film and Video Censors Board ; NFVCB)がナイジェリア著作権委員会(Nigerian Copyright Commission ; NCC)との連携を提唱

<https://copyright.gov.ng/film-censors-board-seeks-collaboration-with-ncc/> (2025年4月4日)

- ・NCC がナイジェリア出版協会（Nigerian Publishers Association ; NPA）その他の団体に対し出版・クリエイティブ部門に影響する著作権侵害その他の問題への取組に総力を結集するよう要請

<https://copyright.gov.ng/ncc-tasks-npa-stakeholders-on-piracy-ip-rights/> (2025 年 4 月 4 日)

- ・元ナイジェリア副大統領のオシバジョ教授（Prof. Osinbajo）が知財保護の強化を要求

<https://copyright.gov.ng/prof-osinbajo-calls-for-stronger-ip-protection-in-nigeria-and-africa/> (2025 年 4 月 5 日)

- ・NCC 事務局長が外国の投資家にナイジェリアのクリエイティブ業界への支援を要請

<https://copyright.gov.ng/dg-ncc-woos-foreign-investors-to-nigerias-creative-sector/> (2025 年 4 月 5 日)

- ・NCC が研究・出版活動に関してナイジェリア高度法学研究所（NIALS）と連携

<https://copyright.gov.ng/ncc-partners-nials-on-research-and-publications/> (2025 年 4 月 5 日)

- ・NCC が利害関係者に向けてナイジェリア南南区域（South-South States）の著作権部門への支援を呼びかけ

<https://copyright.gov.ng/ncc-rallies-stakeholders-support-for-copyright-sector-in-south-south-states/> (2025 年 4 月 5 日)

- ・NCC のオウェリ事務所（Owerri Office）が印刷業者に対しベスト・プラクティスの実施を要望

<https://copyright.gov.ng/ncc-owerri-office-charges-printers-on-best-practices/> (2025 年 4 月 5 日)

- ・DJAN が NCC のリーダーシップを称賛し協力を要請

<https://copyright.gov.ng/djan-lauds-ncc-leadership-seeks-collaboration/> (2025 年 4 月 5 日)

- ・著作権委員会が港湾都市ラゴス（Lagos）において海賊版と思われる書籍を収めたコンテナの入国を阻止

<https://copyright.gov.ng/copyright-commission-intercepts-container-of-suspected-pirated-books-in-lagos/> (2025 年 4 月 5 日)

- ・NCC 事務局長がナイジェリア演劇実演家協会（National Association of Nigerian Theatre Arts Practitioners ; NANTAP）に対し実演家のための関連ガイドラインの策定を提言

<https://copyright.gov.ng/dg-ncc-urges-nantap-to-develop-relevant-guidelines-for-performers/> (2025 年 4 月 5 日)

- ・NCC がナイジェリア映画実演家協会（Motion Pictures Practitioners Association of Nigeria ; MOPPAN）の構成員に対し関連の著作権管理団体に加入するよう指示

<https://copyright.gov.ng/ncc-encourages-moppan-to-join-collecting-societies/> (2025 年 4 月 5 日)

- ・NCC のイロリン事務所 (Ilorin Office) がイロリンに所在する複数の主要ラジオ局に向けて戦略的な働きかけを開始

<https://copyright.gov.ng/ncc-ilorin-office-fosters-strategic-partnership-with-radio-stations-and-pman/> (2025 年 4 月 5 日)

- ・ナイジェリア出版協会 (Nigerian Publishers Association ; NPA) が書籍部門の著作権侵害対策に関して NCC の積極的なアプローチを絶賛

<https://copyright.gov.ng/npa-applauds-nccs-anti-piracy-efforts/> (2025 年 4 月 5 日)

- ・「世界図書・著作権デー」にナイジェリアの著作権について述べた事務局長の声明

<https://copyright.gov.ng/statement-of-the-director-general-nigerian-copyright-commission-dr-john-asein-on-the-world-book-and-copyright-day-23rd-april-2025/>;

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=982529927394279&id=100069118423774&rdid=Z7QGb1GndXtmW4UU
(2025 年 4 月 23 日)

- ・2025 年の「世界知的財産の日」：ナイジェリアにおける音楽の力と知的財産の未来を祝う式典

<https://copyright.gov.ng/world-intellectual-property-day-2025-celebrating-the-power-of-music-and-intellectual-property-in-nigeria-abuja-nigeria-april-26-2025/> (2025 年 4 月 26 日)

OAPI

- ・2025 年地理的表示会議「過去の遺産の保護、未来の開拓」

https://www.linkedin.com/posts/africaipr_ip4africa-activity-7302659215502766080-2dDG/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAAAVxn4UBmx6eu6dZ8acBthTL72F5G8jB4Aw (2025 年 3 月 5 日)

- ・OAPI がローマの会議で存在感を発揮：アフリカの地理的表示に関する造詣の深さを披露

<http://oapi.int/index.php/fr/component/k2/item/935-l-%E2%80%99oapi-rayonne-%C3%A0-rome-notre-expertise-en-indications-g%C3%A9ographiques-reconnue> (2025 年 3 月 6 日)

- ・今後の活動：OAPI 加盟国内の認定された植物品種研究・試験センターのレファレンスコレクションに関するベスト・プラクティスとデータベース管理ツールに関する研修——2025 年 6 月 1 日

<https://afripi.org/en/activities/exchange-best-practices-regarding-reference-collections-and-training-database-management>

- ・ギニア-ビサウの伝統的な織物「Panu di Pinti」が保護対象として認定、OAPI も祝福

<http://oapi.int/index.php/fr/component/k2/item/947-l-oapi-c%C3%A9%C3%A9bre-le-panu-di-pinti-un-patrimoine-bissau-guin%C3%A9en-d%C3%A9prot%C3%A9e> (2025 年 4 月 10 日)

- ・ギニアの知的財産制度の振興を目指す協働関係

<http://oapi.int/index.php/fr/component/k2/item/940-synergie-d-action-pour-la-promotion-du-syst%C3%A8me-de-propriet%C3%A9t%C3%A9-intellectuelle-en-guin%C3%A9e> (2025 年 3 月 13 日)

- ・リスボン制度の法的発展に関する作業部会の第 6 回会合に OAPI が参加

<http://oapi.int/index.php/fr/component/k2/item/941-l-oapi-participe-%C3%A0-la-six%C3%A8me-session-du-groupe-de-travail-sur-le-d%C3%A9veloppement-juridique-du-syst%C3%A8me-de-lisbonne> (2025 年 3 月 13 日)

https://www.linkedin.com/posts/oapi-linkedin_oapi-indicationsgazeographiques-genaeyve-activity-7308483303920009217-MW2?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAABBHjSUBNe6s9vY5YuQjfDO8l9hJ34ephvQ (2025 年 3 月 20 日)

- ・ギニアの知的財産制度の振興を目指す協働関係

https://www.linkedin.com/posts/oapi-linkedin_oapi-propriete-intellectuelle-guinaeze-activity-7307322636617871363-Xj7N?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAABBHjSUBNe6s9vY5YuQjfDO8l9hJ34ephvQ (2025 年 3 月 17 日)

- ・OAPI が認定した試験・研究センターに所属する専門家の能力向上を図るため研修を実施

https://www.linkedin.com/posts/oapi-linkedin_oapi-abidjan-oapi-activity-7315844484305481729-YMr/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAABBHjSUBNe6s9vY5YuQjfDO8l9hJ34ephvQ (2025 年 4 月 8 日)

- ・ギニア-ビサウの企業振興に対する商標の貢献度に関する全国セミナー

https://www.linkedin.com/posts/oapi-linkedin_oapi-marques-guinaezebissau-activity-7316366662339883008-tLGs?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAABBHjSUBNe6s9vY5YuQjfDO8l9hJ34ephvQ (2025 年 4 月 10 日)

- ・ジュネーブ国際発明展で金賞を受賞：OAPI の成功が支えるガボンの技術革新

<http://oapi.int/index.php/fr/component/k2/item/949-m%C3%A9daille-d-or-%C3%A0-gen%C3%A8ve-l-innovation-gabonaise-soutenue-par-l-oapi-triomphe> (2025 年 4 月 13 日)

・EUIPO、OAPI、欧州植物品種庁（CPVO）が OAPI 加盟地域における植物品種の保護を強化
<https://afripi.org/en/news/euipo-oapi-and-cpvo-strengthen-plant-varietyp-protection-oapi-region> ;
(2025 年 4 月 14 日)

・コモロ、ガボン、モーリタニア、チャドの地理的表示に関する各国の委員会の能力強化を図るオンライン研修

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=691085756773320&id=100076157045831&rdid=ck0bhdOYudQvITNm (2025 年 4 月 14 日)

- ・2025 年の「世界知的財産の日」を祝う OAPI に響き渡る軽快なリズム

<http://oapi.int/index.php/fr/component/k2/item/950-journ%C3%A9e-mondiale-de-la-propri%C3%A9t%C3%A9-intellectuelle-2025,-l%20oapi-vibre-au-rythme-de-la-musique> (2025 年 4 月 25 日)

- ・2025 年で第 50 回を迎えた 2025 年ジュネーブ国際発明展における OAPI の活躍

https://www.linkedin.com/posts/oapi-linkedin_promotion-innovationtechnologique-oapi-activity-7322367519975948298-i1NE/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAABBHjSUBNe6s9vY5YuQjfDO8l9hJ34ephvQ (2025年4月25日)

ルワンダ

- ・ルワンダ開発庁（Rwanda Development Board）の年次報告書は2024年の順調な経済実績と戦略的進歩を強調

<https://rdb.rw/rwanda-development-board-annual-report-highlights-strong-economic-performance-and-strategic-progress-in-2024/> (2025年4月15日)

南アフリカ

- ・南アフリカ知的財産管理事務所（NIPMO）の年次ニュースレター（2025/26年）

https://www.linkedin.com/posts/national-intellectual-property-management-office-nipmo_dsti-nipmo-annual-newsletter-202526-activity-7315954506242973696-F4il/ (2025年4月14日)

タンザニア

- ・タンザニア企業登録・実施許諾局（BRELA）が編集者とジャーナリストを対象とした特別研修を実施

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=1112887880877229&id=100064680825984&rdid=zPU20qnZpsOIHI0H# (2025年3月11日)

チュニジア

- ・チュニジアが「世界知的財産の日」を祝賀

<https://www.innorpi.tn/fr/actualites/journee-mondiale-de-la-propriete-intellectuelle-26-avril-2025> (2025年4月25日)

ウガンダ

- ・ウガンダのムセベニ大統領がアーティストの収入拡大を目指す新たな著作権管理制度を承認

<https://allafrica.com/stories/202503030080.html> (2025年3月2日)

- ・ウガンダ登録サービス局（URSB）とパートナー団体がデジタル権の集中管理に関してイノベーターに注意喚起

<https://chimpreports.com/ursb-partners-sensitize-innovators-about-collective-management-of-digital-rights/> (2025年3月3日)

- ・URSB局長が自国の知的財産構想をARIPOに説明

<https://ursb.go.ug/2025/03/11/registrar-general-presents-ugandas-intellectual-property-initiatives-to-aripo/> (2025年3月11日)

- ・ウガンダ登録サービス局（Uganda Registration Services Bureau；URSB）、WIPO、ARIPOがデジタル権の集中管理に関する2日間のワークショップを開催

<https://ursb.go.ug/2025/03/12/ursb-partners-sensitise-innovators-about-collective-management-of-digital-rights/> (2025 年 3 月 12 日)

- 裁判所の廃棄命令を利用した URSB の模倣品取締り

<https://ursb.go.ug/2025/03/12/ursb-cracks-down-on-counterfeit-goods-with-court-ordered-destruction/> (2025 年 3 月 12 日)

- ウガンダは ARIPO との協力関係を継続すると司法大臣が確約

<https://ursb.go.ug/2025/03/11/justice-minister-pledges-ugandas-continued-collaboration-with-aripo/> (2025 年 3 月 12 日)

- URSB の理事会議長が ARIPO の会合で知的財産に関する広報活動の強化を約束

<https://ursb.go.ug/2025/03/11/ursb-board-chairman-commits-to-strengthening-ip-promotion-at-aripo-meeting/> (2025 年 3 月 12 日)

- URSB 理事会のメンバーおよび職員が人工知能に関する研修を受講

<https://ursb.go.ug/2025/03/12/ursb-board-members-and-staff-receive-training-on-artificial-intelligence/> (2025 年 3 月 12 日)

- ウガンダのビジネス環境において代理店が果たす重要な役割を URSB 局長が解説

<https://ursb.go.ug/2025/03/19/ursb-registrar-general-outlines-agencys-vital-role-in-ugandas-business-environment/> (2025 年 3 月 19 日)

- 「著作権・著作隣接権部」の新設に向けてすべてのシステムが稼働

<https://ursb.go.ug/2025/03/19/its-all-systems-go-for-the-directorate-of-copyright-and-neighbouring-rights/> (2025 年 3 月 19 日)

- 特許調査に関する URSB の研修がブシテマ大学 (Busitema University) およびイスラム大学 (Iuiu) の研究者たちを鼓舞

<https://ursb.go.ug/2025/03/19/ursb-empowers-busitema-and-iuiu-university-researchers-with-patent-search-training/> (2025 年 3 月 19 日)

- 登録の近代化と合理化を目指す URSB の戦略的取組に公共サービス省のトップと内閣官房長官から称賛の声

<https://ursb.go.ug/2025/03/26/nakyobe-commends-ursb-for-transforming-registration-services/> (2025 年 3 月 26 日)

- URSB 理事会議長が国家発展のための組織間協力を支持

<https://ursb.go.ug/2025/03/26/ursb-board-chairman-champions-collaboration-for-national-development/> (2025 年 3 月 26 日)

- ・法制改革と行政改革の促進を目指すウガンダのURSB副局長が各方面の官公庁との協力を確約

<https://ursb.go.ug/2025/03/26/urbs-applauds-government-support-during-high-level-learning-visit/> (2025年3月26日)

- ・ウガンダ実演権協会 (Uganda Performing Right Society ; UPRS) の年次総会において同国の著作権エコシステムの強化をURSBが公約

<https://ursb.go.ug/2025/04/01/urbs-reaffirms-commitment-to-strengthening-ugandas-copyright-ecosystem-at-uprs-agm/> (2025年4月1日)

- ・著作権使用料の自動徴収システムの開発を目指す画期的な協定に関してデジタル・アクセラレーションに関わる「Govnetプロジェクト」、ウガンダ音楽家イノベーター連盟 (Uganda Federation of Musicians and Innovators ; UFMI)、ウガンダ登録サービス局 (URSB) の三者が会合を実施

<https://ursb.go.ug/2025/04/09/govnet-ufmi-and-urbs-discuss-royalty-collection-system-to-boost-transparency-and-efficiency/> (2025年4月9日)

- ・自局の職員を異なる法域のベスト・プラクティスと文化に触れさせようと企図するURSBとBRELA(タンザニア)が双方の職員を職員交換プログラムの実施を提案

<https://ursb.go.ug/2025/04/09/urbs-brela-to-explore-staff-exchange-programme/> (2025年4月9日)

- ・ビジネス犯罪と金融犯罪の取締りにおけるURSBとウガンダ公訴局の密接な協力関係の更なる強化に向けて公訴局長 (Director of Public Prosecutions ; DPP) がURSBを訪問

<https://ursb.go.ug/2025/04/09/dpps-office-benchmarks-at-urbs-strengthening-partnerships-for-business-integrity/> (2025年4月9日)

- ・URSBは大きな期待を集めるイベント「UGYOUTH4IPカンファレンス」を開催する予定

<https://ursb.go.ug/2025/04/09/hon-balaam-barugahara-to-grace-ugyouth4ip-conference-as-guest-of-honour/> (2025年4月9日)

- ・伝統医学による治療者の活用：薬草療法の知的財産権に関するワークショップをウガンダが主催

<https://ursb.go.ug/2025/04/16/empowering-traditional-healers-uganda-hosts-workshop-on-intellectual-property-rights-for-herbal-medicine/> (2025年4月16日)

- ・若手イノベーターを対象とした知的財産教育の構想をURSB局長が発表

<https://ursb.go.ug/2025/04/16/empowering-ugandas-future-registrar-general-unveils-intellectual-property-awareness-initiative-targeting-young-innovators/> (2025年4月16日)

- ・二局間の業務提供を評価するとともに今後の拡大に向けた道筋を模索するため、公訴局長 (Director of Public Prosecutions ; ODPP) がURSBを訪問

<https://ursb.go.ug/2025/04/09/odpp-officials-laud-ursb-and-seek-to-adopt-best-practices/> (2025 年 4 月 19 日)

- ・持続可能性の拡大に向けた知的財産の活用を目指すウガンダ青少年事業大臣 (Youth Minister) は若手イノベーターに期待

<https://ursb.go.ug/2025/04/16/youth-minister-rallies-young-innovators-to-harness-intellectual-property-for-better-sustenance/> (2025 年 4 月 19 日)

- ・URSB 副局長が知的財産権の重要性を力説

<https://ursb.go.ug/2025/04/16/deputy-registrar-general-highlights-the-importance-of-intellectual-property-rights/> (2025 年 4 月 19 日)

- ・ウガンダの若者は経済的進歩のために知的財産を活用したいと切望している——URSB 理事会議長

<https://ursb.go.ug/2025/04/16/ugandas-youth-urged-to-leverage-intellectual-property-for-economic-advancement-board-chairman/> (2025 年 4 月 19 日)

- ・URSB が「世界知的財産の日」の祝賀行事を実施

<https://ursb.go.ug/2025/04/23/ursb-to-celebrate-world-intellectual-property-day-on-april-25-2025/> (2025 年 4 月 23 日)

- ・URSB 局長と企業登録部長から成る代表団が BRELA を訪問

<https://ursb.go.ug/2025/04/23/ursb-visits-tanzania-business-registry-for-learning-and-benchmarking/> (2025 年 4 月 23 日)

- ・マラウイ 司法相が URSB のデジタル行政改革を称賛、同様な改革を自国でも実施

<https://ursb.go.ug/2025/04/23/malawi-justice-minister-hails-ursbs-digital-reforms-pledges-replication-back-home/> (2025 年 4 月 29 日)

- ・音楽著作権の侵害に対する集団訴訟を Butagira 大使が応援

<https://ursb.go.ug/2025/04/29/ambassador-butagira-roots-for-collective-action-against-music-piracy/> (2025 年 4 月 29 日)

- ・司法・憲法問題担当大臣 (Minister of Justice and Constitutional Affairs) がアーティストに対し自らの創造的アイデンティティを積極的に防衛するよう提言

<https://ursb.go.ug/2025/04/29/protect-your-creativity-ursb-celebrates-world-ip-day-with-urgent-call-to-action/> (2025 年 4 月 29 日)

- ・URSB が実施した今年の「世界知的財産の日」の祝賀行事の目玉は創造性と団結を示す華やかなディスプレイ

<https://ursb.go.ug/2025/04/29/ursb-celebrated-world-ip-day-in-elegance/> (2025 年 4 月 29 日)

ジンバブエ

- ・地理的表示登録に関する啓発活動を目指す ZIM-GI プロジェクトが発足

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=654860997225450&id=100081046651037&rdid=zyssfR6SjjxKdrDUj (2025年3月3日)

地理的表示に関する国際シンポジウム

https://www.facebook.com/story.php?story_fbid=699007742810775&id=100081046651037&rdid=fsuNHpYCWTRRj5nM (2025年4月29日)

[特許庁委託]

アフリカ知的財産ニュースレター Vol. 103

[著者]
KISCH IP

KISCH IP

[発行]
日本貿易振興機構 ドバイ事務所

JETRO
JAPAN EXTERNAL TRADE ORGANIZATION

2025年5月発行 禁無断転載

本ニュースレターは、KISCH IP が英語にて原文・日本語訳を作成し、JETRO ドバイ事務所がそのチェックと修正を施したものです。また、本ニュースレターは、作成の時点で入手している情報に基づくものであり、その後の法律改正等によって変わる場合があります。掲載した情報・コメントは著者及び当事務所の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこのとおりであることを保証するものでないことを予めお断りします。なお、本ニュースレターの内容の無断での転載、再配信、掲示板への掲載等はお断りいたします。

また、JETRO は、ご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、提供した情報等の正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行なうようお願いいたします。

本文を通じて皆様に提供した情報の利用により、不利益を被る事態が生じたとしても、JETRO はその責任を負いかねます。